

日本伝熱学会関西支部

第 16 期 定時総会

第 17 期 特別講演会・第 1 回講演討論会

開催日：2010年5月7日（金）

会場：同志社大学今出川校地 寧静館(N館) 5階会議室

定時総会： 13：00～13：30 参加者数 43 名

特別講演会： 13：30～14：30

「会社生活 37 年間のキャリア総括と 3 C & 3 E の融合」

久角 喜徳 氏（大阪ガス）

大阪ガスに入社され 37 年間、LNG 冷熱利用やガス製造プラントなどの開発に携わった貴重な経験について報告いただきました。また、多くの学会活動への取り組みの経験から、幅広い人脈の重要性、さらには 学会活動を活発に継続するためには、若手を積極的に参加させることが必要であると話し頂きました。最後に、講演会では積極的に質問すべし、との若手へのエールを頂きました。

第 1 回講演討論会： 14：45～17：25

「次世代電力網に関する国内外の現状と動向について」

胡内 勝彦 氏（関西電力）

世界中で注目が集まっている次世代電力網「スマートグリッド」について、次世代電力網に関する海外（欧州、米国など）と日本の現状と動向についてご紹介頂きました。再生可能エネルギーの導入目標とそれに伴う問題点、次世代エネルギー・社会システムの実証試験計画などをご説明頂きました。

「カオス理論に基づく燃焼ダイナミックスの決定論的特徴の解明とその工学的応用」

後藤田 浩 氏（立命館大学）

複雑な燃焼ダイナミックスの取り扱いに対するカオス理論の有用性や、カオス理論が工学的な応用に対してどのように寄与するのかをご紹介いただきました。工学的応用として希薄予混合ガスタービン燃焼器で発生する不安定燃焼とその非線形予測法について講演頂きました。

「中性子反射率法による固液界面のナノ構造解析とトライボロジー研究への応用」

平山 朋子 氏（同志社大学）

本講演では、中性子反射率計を用いた固液界面の分析法とその成果について紹介いただき、潤滑の作用や潤滑膜の表面構造の解析法などについてご説明いただきました。また空気圧を用いた超精密位置決め用アクチュエータの開発についてお話し頂きました。

参加者数 78 名

講演会終了後、講演者をお招きし、アマーク・ド・パラディ寒梅館にて活発に意見交換を行いました。
（参加者数：46名）



久角 様



胡内 様



後藤田 先生



平山 先生



平山氏

後藤田氏

久角氏

胡内氏